

静岡県老施協

「加算を取っただけ」で終わっていませんか？

現場が本当に変わる介護施設の生産性向上セミナー

(主催:研修委員会)

開 催 要 綱

本研修は生産性向上のための機器導入成功事例や解決案などの手段を実行することにフォーカスし、「巻き込み力」「ボトムアップ」という現場でのコミュニケーションについて受講者間で理解を深めるための研修内容となっています。

各施設で、生産性向上委員、業務改善委員など、生産性向上に携わっている職員の皆様をはじめ、職員の負担軽減、サービスの質の向上に興味がある職員など、会員施設職員の皆様の多数の御参加をお待ちしています。

記

1 趣 旨

生産性向上の取り組みを「実施すること」で終わらせず、創出した時間を職員の負担軽減・働きやすい職場づくり・利用者へのケアに還元し、サービスの質向上につなげることを目的としたセミナーを実施します。

そのために、トップダウン型ではなく、現場職員が自ら改善案を出せるボトムアップ型の組織づくりを目指し、古い習慣の見直しや変化への抵抗感をなくすマインドチェンジを促します。

2 主 催 静岡県老人福祉施設協議会 研修委員会

3 日 時 令和8年10月23日(金) 13:30 ～ 16:30

4 場 所 静岡県総合社会福祉会館 7階 703 会議室

5 対象者 施設職員全般(各施設で生産性向上に携わる職員 など)

6 定 員 100 名程度(先着順)

7 参加費 1,000 円

8 内 容

《講師 齊藤 詠子 (株)日本教育クリエイト 研修講師》

内容：

学習項目	概要
生産性向上とは	・何のための業務改善か。 ・業界や人口推移から必要性を理解する。
課題解決の考え方	・生産性向上、課題解決に関する基礎的な知識のレクチャー ・現場の問題を洗い出し、「因果関係図」作成 ・定例会における宿題を出しつつ定例会の進め方を指導
現場発の改善アイデアを生み出す	・トップダウン型からボトムアップ型の改善へ（施設長目線で考える、トップダウンでの取組・機器導入のリスクの高さ） ・現場職員だからこそ気づける「小さな不便・ムダ」を改善につなげる ・改善案を出しやすい職場のコミュニケーション ・受講者間共有「自施設での取り組み推進に向けた巻き込む成功・工夫事例」
「変えたくない」を乗り越え、改善が続く職場をつくる	・「今までこれでやってきた」「変える方が面倒」が起こる理由 ・変化に対する抵抗感を和らげるマインドチェンジ ・管理者が答えを与えるのではなく、職員の意見を引き出す関わり方 ・受講者間共有「仕組みや機器を導入した後の効果検証例（やれていなければどうすれば職員が続ける必要性を感じるかのアイデア）」

9 参加申込 次のURL又はQRコードから申込ページにアクセスしていただき、直接入力をお願い致します。申込期限：10月9日（金）まで

※ 申込後に変更が生じたときは、電話で連絡してください。

●URL <https://forms.gle/kWcqjsSF2gPfw3346>

●QRコード



問合先 静岡県老人福祉施設協議会 事務局
TEL 054-653-2311 FAX 054-653-2312
E-mail sizurosi@vesta.ocn.ne.jp